

しゃくなげ



DENSOKU
No. 497号

発行日 2021年9月15日
発行 株式会社でんそく

繁忙期での心構え

代表取締役社長 櫻井 賤男

今夏の東京2020オリンピック・パラリンピックは大変厳しい環境の中で開催され、画面を通して数え切れない多くの勇気をいただきました。57年振りでの2度目の日本開催に私共がめぐり合わせていただいた事に感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染者が全国的に増加し、第5波に入ってきています。富山県下はまん延防止等重点措置は解除されましたが、ステージ3は継続中です。社員一人ひとりの責任ある行動をお願い致します。

電力業界は昨年発送電分離・分社化がスタートして1.5ヶ年経過しようとしています。客先様からは業務の効率化を求められている中で、水力発電所等の遠隔地モニタリングの必要性及び運転技術員の高齢化に伴うサポート、ICTやIoTを活用した提案が出来ればと考えています。今年はDxからみの提案(第2弾)が出来る様検討を進めています。

8/31に労災が発生しました。梯子2.1m高さからの滑落で客先様に変な迷惑をお掛けしています。社内ではでんそく安全憲章5ヶ条をお客様からいただいています。その中の第4条にある、「予定と違う状況には、まず止まり相談します」がしっかり守られていないのが現状です。毎日現場では唱和だけでなく、今日のポイントは何かを、朝一のTBM-KY時にしっかり仲間の方々に

説明が必要です。更に3年前に発行した“安全への道しるべ”過去の災害記録を現場へ入場する度に繰り返し読み、体に染み込ませて自分のものにする事が大事ではないでしょうか。

今年7/3の当社の安全衛生大会でも申し上げましたが、各現場での作業の方々は皆さんそれぞれの個性を持っておられるので監督者の方は、それぞれの方々に合った言葉を掛けていただければ良いと思います。これをやりとげる事によって災害は限りなく零に近くと思います。

ある雑誌記事を紹介します。『積み重ね、積み重ねても、また積み重ね』耐震構造理論の生みの親と言われる内藤多伸の言葉です。昭和29～33年にかけて名古屋テレビ塔、大阪通天閣、東京タワーの建設に携わった方です。1回だけでは不十分、3回繰り返す事で、積み重ねるという言葉が真の威力を発揮する。

安全に対する心構えも同じです。㈱でんそく安全憲章5ヶ条の文言を繰り返し唱和している中で、今回の現場での重要ポイントは何かをイメージ出来る様なれば良いと思います。1～5ヶ条の文言を十分に理解し、実行していただければ無事故、無災害を確信しています。今後再発させないという強い決意で下期に向けて頑張らしましょう。

昇降用電動モノレール

EEC副センター長 内山 寛峰



この度、関西電力株式会社殿市荒川発電所水槽冬期歩道内に昇降用電動モノレールを設置しました。

この水槽は県道から64mの高台にあり、移動手段は山の斜面に造られた幅1.2mのコンクリート製階段通路を歩いて上るしかなく、各種の監視業務、除塵作業、巡視点検等では階段の昇降に大変苦労していたことからモノレールの設置に至ったものです。

モノレール車両は2両連結式で乗車定員は2名です。座席を荷台に交換することで塵芥や資材を運ぶことも可能です。駆動方式はレーザーラック&ピニオンシャフト方式を採用し2.2kWのモーター搭載で力強く昇降します。また安全面は負作動電磁ブレーキ他多数装備し万が一のときにも万全を期します。

レールは、壁掛ブラケット式で最大斜度が41度、総延長が140mで車両の水平維持は上段下段レール間隔により行い、シーケンサ、インバータ制御により歩道の変化部では速度を自動で可変します。

水槽冬期歩道の変化がとて複雑であり、レールの軌道が左右に曲りながら上下に変化するため、三次元ねじり構造を必要とされたことから、設計から設置工事まで試行錯誤の連続で大変苦労しました。そういう面では最高難度の箇所であったと感じています。この複雑で難解な箇所を克服し完成出来たことは自分の中で大きな自信に繋がったと同時に更に難関なコースにも怯むことなくチャレンジしていきたいと思っております。

最後になりますが、機会を与えて頂いた関西電力㈱庄川水力センター土木係殿をはじめ、製作から設置まで携わって頂いた全ての方々に感謝致します。

新型コロナウイルス感染防止と対応

『仲間や家族の幸せを守るため一致団結』



富山市に適用されていた新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」が9月12日をもって解除されました。

重点措置の期間中、不要不急の外出自粛など、様々な制限のある生活の中で、一人ひとりの我慢が最近の感染者減少につながったのではないかと思います。

現在の第5波の感染経路は、感染力の強い『デルタ株』の影響で、感染経路不明と家庭内感染が大半を占めています。家庭内感染を防ぐための対策は、ウイルスを持ち込まないための「こまめな手洗いや消毒」、「定期的な部屋の換気」、「手に触れる共有部分の消毒」など、職場での基本的感染防止対策と同様です。

一方、家族の感染が疑われる場合等にどう対応するか、日頃から家族で話し合っておくことも大切です。あらかじめ、家族でコミュニケーションを取り、情報を共有しておくことで、万が一、感染が判明した時でも、落ち着いて対応することができます。

いずれにしても、職場でも家庭でも、感染防止と対応には一致団結することが必要不可欠です。「まん延防止重点措置」は解除になりましたが、県の「ステージ3」は継続中です。

これからも油断することなく、『仲間や家族の幸せを守るため』に感染防止対策を心がけましょう。(総務部 T.M)

売れる人が絶対に破らない3つのルール

帝国データバンク様発行の「週刊帝国ニュース」に掲載されていた記事です。

お客様の98%から契約をもらう「ファンづくり営業」で、日本でトップ、世界142カ国中2位を収めた女性営業のカリスマ、和田 裕美さんの言葉をまとめました。

売れる人が心得る3つのルールとは…

- 人に影響を与え、人を前向きにするには心が前向きでなければならない
- 相手には断る権利がある。一喜一憂しない
- 自分の得ではなく相手の得を考える

売れている人は目の前にいるお客さんに影響を与える人です。どんな相手に対してもいつもと変わらない対応で相手の心まで動かしてしまう。相手がどんな態度であってもひるまず、笑顔だけは欠かさないように努めました。ただしそれだけでは大きな結果にはつながりません。自分の言葉に迷いがあったからです。

新人の頃に教わったマニュアルには嘘をつくためのテクニックが記されていました。今は結果的に本人の為になる場合には許されると思っていても、新人だったころはそう思っていませんでした。自分の言葉に迷いがあるとどうしても表情や態度に表れてしまいます。そして“嘘をつかないと決める”嘘をつくのをやめて、自分の言葉でありのままを伝えることにしました。

成果が出ずに悩んでいる方は、この3つのルールに立ち返ってみてください。かならず結果がついてくるはずですよ。

私のおススメの店



『Cafe spiel』

私がオススメする店は、砺波市宮丸にある「cafe spiel」です。

このお店ではパフェやパンケーキ、ランチ限定でホットサンドを提供しています。

特に期間限定のパフェは凝った作りの物が多く、目でも楽しめます。



また店の名前であるspielは、ドイツ語で遊び、ゲーム等の意味があるのですが、その名の通り店でボードゲームを遊ぶ事も出来ます。そしてその種類はなんと1000以上もあります。食だけでなく遊びでも楽しめるこの店は気分転換におすすです。(工事部 T.S)

～編集後記～



皆さん秋バテはご存じでしょうか？夏の疲れを引きずったまま秋に突入すると、暑い&湿気の多い夏から涼しい&乾燥した秋への気候の変化に対応しようとして頑張っている体が悲鳴を上げて夏バテに似た症状(体のだるさ、頭痛、食欲不振)がみられるそうです。予防としては疲労回復と変化に耐えられる体力の回復が必要だそうですが、対策には旬のおいしい食材を食べる事だそうです！さつまいもは胃腸を整える、かぶは体に潤いを与える、しいたけは体を元気にするなど嬉しい働きが沢山備わっています！皆さんも旬な美味しいものをたくさん食べて秋バテ対策しっかりしてくださいね！(Y.M)